

平成28年度事業報告

(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

I. 概要

本年度末の会員数は、個人、学生会員は若干減ったものの、電池技術をはじめとする電気化学関連分野への学術的な関心の高まりから、専門分野の研究事業に参加する専門研究会員が増え、昨年度末に比べて微増の5,146名であった。

理事会では、年間を通して会員の状況、主要行事、他学会への協賛等の運営の適正化及び予算執行・進捗状況を含めた財政基盤の安定化、会員へのサービス向上等を重点的に討議した。本会の持続的な発展に向けて会誌の電子化、会費の見直し等の検討・意思決定を行うとともに、「将来構想委員会」を組織して長期的な課題の把握と方策について答申・具現化する体制づくりを行った。

春秋の学術講演会は、第83回大会を大阪大学で、2016年秋季大会は日本・米国・韓国が共催するPRiME2016（環太平洋電気化学会議）をハワイで開催した。講演、シンポジウムが活発に行われ、企画した企業展示も盛況で両大会とも成功裏に終えた。特にPRiME2016は日本からの参加者が過去最高だった。

会誌「Electrochemistry」（年12回刊行）は、広域にわたる電気化学の学術領域で多くの論文投稿がなされた。5月に「バイオエレクトロケミストリーに基づいた細胞分析」、10月に「最新測定技術を用いた電気化学エネルギー材料研究の新展開」の特集を行い好評であった。また、関心の高い「チュートリアル電気化学測定法」の連載も継続した。

電気化学セミナーは、年4回開催し基礎から応用・実用化までの最新情報提供や、初心者のための測定法の実習など充実した内容が評価され、毎回参加者多く好評だった。特に「最先端電池技術-2016」は180名を超える参加があった。

産官学フォーラムは、東京理科大学及び本会の関東支部と連携して行い、「未来に向けたIoT技術」のテーマで3つの講演が行われた。自動車からウェアラブルまでの最新の技術と、今後の展開について分かりやすい解説で好評であった。

支部、専門委員会、研究技術懇談会の活動も積極的に行い、時宜に合ったテーマ設定で多くの講演会、研究会等を実施するとともに、若手研究者の育成・教育的見地からのセミナー等を活発に行った。

II. 平成28年度定時総会

平成28年3月4日 代議員出席者5名、議決権行使書提出者18名、委任状提出者22名によって電気化学会会議室（東京）において開催した。

- | | |
|-------|---------------------|
| 第1号議案 | 平成27年度事業報告承認の件 |
| 第2号議案 | 平成27年度決算報告・監査報告承認の件 |
| 第3号議案 | 平成28年度改選役員案承認の件 |
| 第4号議案 | 名誉会員承認の件 |
| 第5号議案 | 会費免除者承認の件 |

以上の議案を審議し、すべて満場一致で可決承認された。

Ⅲ. 本部の事業活動

(1) 理事会

回	開催年月日	主要議事事項	会議の結果
第27回	2月18日	<ol style="list-style-type: none"> 平成28年度電気化学会各賞受賞者の提案 平成28年度支部等事業費 本会「定款細則」の改訂について 本会「報酬及び謝金に関する申合せ」改訂について 平成28年度定時総会提出議案の検討 本会給与規則の改訂について 退職金規則の改訂について 	全議案 満場一致で 承認
第28回	3月4日	平成28年年度会長、副会長、業務執行理事の選任	同上
第29回	4月12日	<ol style="list-style-type: none"> 平成28年度後期(第43回)若手研究者の国際交流助成の募集 加藤記念賞(加藤科学振興会)の候補者推薦 平成28年度各種委員会役員 (一社)日本化学連合 本会理事選任 JABEE委員の交代 International Buttery Association 2017開催の本部対応 	同上
第30回	7月14日	<ol style="list-style-type: none"> 平成28年度後期(第43回)若手研究者の国際交流支援の選考 加藤記念賞(加藤科学振興会)への候補者推薦選考 平成29年度 電気化学会各賞推薦募集 編集委員会からの審議依頼事項 (1)学会誌投稿料の改定 (2)学会誌の電子化・分冊化 (3)学会誌の情報資源の有効活用 北海道支部・東海支部合同シンポジウムへの本部からの支援 熊本地震での九州支部等への支援 講演謝金と交通費の支給取り扱い 会費値上げについて 本会中期ビジョンWGの総括と新たな長期ビジョンの在り方 	同上
第31回	9月16日	<ol style="list-style-type: none"> 大会学術企画委員会からの審議事項 (1)2018年秋季大会開催地 (2)第84回大会関係 ①事前スケジュール ②シンポジウム企画 ③ランチョンセミナーと企業説明会 編集委員会からの審議事項 (1)投稿料の改定 (2)学会誌の電子化・分冊化 (3)学会誌の情報資源の有効活用 産官学フォーラム運営委員会からの審議事項 平成29年度前期(第44回)若手研究者の国際交流支援の募集要領 東京応化科学技術振興財団からの助成候補者推薦 2016年度電気化学会工場見学会 熊本地震における九州支部等への支援 新規規程の制定 (1)特定個人情報についての基本方針と取扱規程 (2)法人カード(VISA)使用規程 本会の財務状況と会費の値上げについて 平成29年度 予算編成方針 新たな長期ビジョンについて 	同上
第32回	12月13日	<ol style="list-style-type: none"> 加藤記念講演会講師の選任 平成29年前期(第44回)若手研究者の国際交流支援の募集結果 東京応化科学技術振興財団研究助成・国際交流助成候補者の選考 年会費の値上げ 名誉会員の推薦 	

	6. 平成 29 年度功績賞受賞候補者の推薦 7. 会費免除者の推薦 8. クレジットカード決済について 9. 常設の臨床心理士相談の取り止めについて 10. 平成 29 年度事業計画と収支予算 11. 平成 29 年定時総会議案について	同上
--	--	----

※会員の入退会、支部・委員会・研究懇談会の開催計画、共催、協賛、後援事業の承認、会計報告、編集報告については定型議題として毎回審議・報告

(2) 業務執行理事会 (開催 7 回) 委員長：桑畑進 (大阪大学)

会長、副会長及び業務執行理事で構成され、原則として理事会開催前に開催し、理事会の効率化をはかるために理事会へ付議すべき事項を協議するとともに、理事会の決定事項以外の重要事項を決定するほか、経営に関する諸問題の討議や情報交換等を行った。

(3) 編集委員会 (開催 5 回) 委員長：内田裕之 (山梨大学)

①編集理事・幹事会、編集委員会で会誌の発行状況を確認するとともに、論文、特集、読み物等の編集方針、内容につき討議・決定を行った。また、論文掲載料の改定、会誌の電子化・分冊化、学会誌の情報資源の有効活用について審議し理事会に上程した。

②会誌「Electrochemistry (電気化学および工業物理化学)」の刊行

発行回数：12 回(第 84 巻 1 号～12 号) 総頁数：1,376 頁

発行部数 47,800 部

掲載内容：展望 14 件、特集 32 件、測定・読物等 67 件

投稿論文 99 件(和文 7 件、英文 69 件、コミュニケーション 12 件、依頼 11 件)

(4) 役員選考委員会 (開催 2 回) 委員長：宇田川憲一 (東ソー (株))

役員等選考委員会規則に従って、本会次期役員 (平成 29 年度) の選考を行った。

(5) 各賞選考委員会 (開催 2 回) 委員長：宇田川憲一 (東ソー (株))

表彰規則に従って、以下の平成 28 年度各賞の選考を行った。(第 83 回大会時に表彰)

賞名	氏名・研究テーマ等
功績賞 (7 名)	池田章一郎氏 (名古屋工業大学)、大坂 武男氏 (東京工業大学) 千歳 喜弘氏 (日立マクセル株)、高橋 英明氏 (北海道大学名誉教授) 三浦 則雄氏 (九州大学)、水谷 文雄氏 (兵庫県立大学) 湯浅 茂樹氏 (株トクヤマ)
学会賞(武井賞)	渡邊 正義氏 (横浜国立大学大学院工学研究院) 「イオン液体の基礎物性理解に基づく機能設計と材料化」
学術賞	山田 淳夫氏 (東京大学大学院工学系研究科) 「2 次電池材料の開発と反応機構に関する体系的な研究」
技術賞(棚橋賞)	大西 久男、田畑 総一、野中 篤、中島 崇、鈴木 卓弥、長瀬 徳美の各氏 (大阪ガス株、富士電機株) 「超低消費電力ガスセンサの開発」 河野 健次、井口 隆明、中村 純、佐々木 丈、森 澄男の各氏 (株GSユアサ、ブルーエナジー) 「ハイブリッド自動車用角型リチウムイオン電池の開発」
進歩賞 (佐野賞)	高橋 康史氏 (東北大学原子分子材料科学高等研究機構) 「ナノスケールの固液界面計測を実現するナノ電気化学顕微鏡の創成」
進歩賞(佐野賞)	辻 悦司氏 (北海道大学大学院工学研究院) 「原子・ナノスケール構造に着目した機能性金属酸化物の創製とクリーンエネルギー変換技術への応用」 上野 和英氏 (山口大学大学院医学系研究科) 「イオン液体および常温溶融錯体のイオン輸送特性の解析と蓄電デバイスへの応用に関する研究」
女性躍進賞	松下 祥子氏 (東京工業大学材料工学専攻) 「界面の持つ機能に着目したナノ材料研究」 河西奈保子氏 (NTT株物性科学基礎研究所) 「生体情報の検出と制御のための新規バイオインタフェースの構築」

論文賞	城間 純、五百蔵勉の各氏 (産業技術総合研究所) 「種々の条件下における多孔質電極の電気化学インピーダンスの伝送線モデル解析解に基づく予測」
	松田泰明、松井雅樹、三田貴大、高士祐輔、今西誠之の各氏 (三重大学、さきがけ) 「Low Temperature Synthesis of High Crystalline Spinel Oxides:LiNi _{1/2} Mn _{3/2} O ₄ 」
	山縣紉雅紀、田中康平、鶴田佳宏、曾根理嗣、福田盛介、中須賀真一、河野通之、石川正司の各氏 (関西大学、iElectrolyte LLC、総合研究大学院大学、東京大学、宇宙航空研究開発機構) 「The First Lithium-ion Battery with Ionic Liquid Electrolyte Demonstrated in Extreme Environment of Space」
	福満仁志、大森美穂、寺田健二、末広省吾の各氏 (株式会社分析センター) 「Development of in situ Cross-Sectional Raman Imaging of LiCoO ₂ Cathode for Li-ion Battery」

(6) 褒賞等推薦委員会 (開催3回) 委員長: 平井良典 (旭硝子(株))

褒賞等推薦委員会規則に従って、以下の支援・推薦等審議を行った。

- ①第43回、44回若手研究者の国際交流支援
- ②東京応化科学技術振興財団の研究費助成・国際交流助成候補者の選考
- ③加藤記念賞 (加藤科学振興会) の候補者推薦選考

(7) 大会学術企画委員会 (開催2回) 委員長: 西方 篤 (東京工業大学)

大会実行委員会と連携して、電気化学会第83回大会の企画・運営をした他、以降の開催場所選定を行った。

①電気化学会第83回大会

- i) 日程 3月29日(火)～31日(木)
- ii) 場所 大阪大学 吹田キャンパス
- iii) 参加者 1,761名
- iv) 講演数 898件 (特別・招待・受賞講演51件、ポスター発表158件を含む)

(8) PRiME2016 実行委員会 (環太平洋電気化学会議) (開催3回) 実行委員長: 内田裕之 (山梨大学)

委員長ほか執行部と各ディビジョン責任者からなる実行委員会で大会運営全般について審議、共催各国の幹事等とも連携し、大会を成功裏に終えた。

①PRiME2016

- i) 日時 10月1日(土)～8日(土)
- ii) 場所 ハワイ・コンベンションセンター
- iii) 全体参加者 3,961名 (3,811名)、そのうち日本側参加者1,391名 (1,322名)

(9) 電気化学普及委員会 (開催5回) 委員長: 片山 靖 (慶應義塾大学)

電気化学の普及・啓発のため電気化学セミナーを以下の実施。基礎から実践まで幅広いテーマと充実した講師陣が好評で多くの参加があった。

① 電気化学セミナー1「最先端電池技術-2016」

- i) 日時 1月23日～24日
- ii) 場所 タワーホール船堀 大ホール
- iii) 講義数 18件
- iv) 参加者 182名

② 電気化学セミナー2「初心者のための電気化学測定法-基礎編」

- i) 日時 6月7日(月)
- ii) 場所 慶應義塾大学日吉キャンパス・来往舎・シンポジウムスペース
- iii) 講義数 5件
- iv) 参加者 78名

③ 電気化学セミナー3「初心者のための電気化学測定法-実習編」

- i) 日 時 8月30日(火)～31日(水)
- ii) 場 所 東京農工大学小金井キャンパス
- iii) 講義数 3件、実験演習8件
- iv) 参加者 51名

④ 電気化学セミナー4「研究・開発のための電気化学測定」

- i) 日 時 11月15日(火)
- ii) 場 所 東京理科大学神楽坂キャンパス1号館17階記念講堂
- iii) 講 演 6件
- iv) 参加者 36名

⑤ 電気化学会主催見学会(関東支部共催)

- i) 日 時 11月11日(金)
- ii) 場 所 東ソー(株)四日市事業所(三重県四日市市霞1丁目8番地)
- iii) 内 容 電解プラント、エチレンセンター見学、懇親会
- iv) 参加者 9名

(10) 産官学フォーラム運営委員会(開催1回)委員長:昆野昭則(静岡大学)

一般の聴講者向けに、電気化学分野に留まらない先端技術や研究開発テーマ、トレンドからテーマを選定し、本会関東支部と連携し、東京理科大学と共催。多くの参加者を集めた。

① 2016 産官学フォーラム

- i) 日 時 12月10日(土)
- ii) 場 所 東京理科大学 森戸記念会館 第一フォーラム
- iii) 講 演 テーマ:「未来に向けたIoT技術」、講師3名
- iv) 参加者 30名

(11) 男女共同参画推進委員会(開催1回)委員長:小浦節子(千葉工業大学)

第83回大会の企画として、「ランチ付き講演会」(キャリアパスの話&フリートーク)を企画、実施。同時に行われた学生と企業のマッチングである「企業説明会」にも参画し、学生の会員サービスの向上にも取り組んだ。

(12) その他の活動

① 第34回加藤記念講演会(加藤科学振興会の支援により実施)

3月30日(第83回大会時)に開催した。

松永 是(東京農工大学学長)「細胞の電気化学」

② 若手研究者交流会(若手研究者交流会実施支部への助成)

第22回若手研究者交流会(北海道支部)、第30回電気化学若手の会(東北支部)、第34回夏の学校(関東支部)、2016年東海地区ヤングエレクトロケミスト研究会(東海支部)、北陸支部春季大会若手の会(北陸支部)、第1回関西電気化学研究会(関西支部)、トークシャワー・イン・九州2016(九州支部)

IV. 支部の事業活動

(1) 北海道支部 支部長:村越 敬(北海道大学)

① 幹事会

- i) 第1回常任幹事会(5月6日、メール審議)
- ii) 第2回支部幹事会(12月28日、札幌)

② セミナー(共催を含む)

- i) 化学系学協会北海道支部2016年冬季研究発表会(1月19日・20日、札幌)
- ii) 第32回ライラックセミナー・第22回若手研究者交流会(6月25日・26日、小樽)参加者131名

③2016年電気化学会北海道支部・東海支部合同シンポジウム

(11月23日・24日、札幌) 参加者117名

④講演会

- i) 学術講演会 北大と共催(2月23日、札幌)
- ii) 学術講演会 北大、日本化学会北海道支部と共催(6月7日、札幌)
- iii) 学術講演会 触媒科学研究所・表面分子科学研究部門と共催(7月21日、札幌)
- iv) 学術講演会 東海支部と共催(11月23日、札幌)

(2) 東北支部 支部長：西澤 松彦(東北大学)

①総会、委員会

支部総会 11月25日 支部役員会 7月26日、11月25日

②講演会、セミナー(共催を含む)

- i) 化学系学協会東北大会(9月10日～11日、いわき) 参加者487名(共催)
- ii) 第30回電化東北若手の会(11月25日、浅虫) 参加者43名(主催)
- iii) 第47回セミコンファレンス(11月25、26日、浅虫) 参加者44名(主催)
- iv) 第32回表面技術セミナー(12月2日、岩手)(岩手表面技術懇話会と共催) 参加者84名

③協賛

- i) 第16回夏休み子ども科学キャンパス(7月27日～28日、仙台)
- ii) 第11回秋休み子ども科学キャンパス(10月11～12日、仙台)、参加者総数310名、東北大学、仙台市教育委員会に協賛
- iii) 「JST-CREST 合同公開シンポジウム」(8月1日、仙台) 参加者40名

(3) 関東支部 支部長：本間 敬之(早稲田大学)

①総会、幹事会

- i) 平成28年度総会・第407回幹事会・第109回サイエンスレクチャー(2月12日、東京)
- ii) 第408回幹事会・第110回サイエンスレクチャー(5月24日、東京)
- iii) 第409回幹事会・第111回サイエンスレクチャー(7月29日、東京)
- iv) 第410回幹事会・第112回サイエンスレクチャー(10月24日、東京)
- v) 第411回幹事会・第113回サイエンスレクチャー(12月8日、東京)

②セミナー、見学会

- i) 第45回先端科学セミナー「電気・水素エネルギー生成と大容量蓄電池システム」(7月8日、東京) 参加者38名
- ii) 第34回夏の学校(9月8日～9日、八王子) 参加者65名
- iii) 第52回学際領域セミナー「電気化学インピーダンス解析における等価回路設計と蓄電デバイスへの応用」(10月14日、東京) 参加者45名
- iv) 2016年関東支部セミナー「水素社会の早期実現に向けた日本の取組み」(12月9日、東京) 参加者19名
- v) 平成28年度電気化学普及委員会・関東支部合同見学会「東ソー(株)四日市事業所」(11月11日、四日市) 参加者9名

(4) 東海支部 支部長：杉浦 隆(岐阜大学)

①総会、役員会

- i) 通常総会、幹事・常議員合同役員会、工場見学会(2月3日、大垣)
- ii) 幹事・常議員合同役員会(12月5日、名古屋)

②講演会、研究会(共催を含む)

- i) 電気化学研究発表会 特別討論会「溶液化学反応設計のための化学力学の活用」(11月5日～6日、豊橋) 参加者40名(中化連秋季大会と共催)

- ii) 電気化学会北海道支部・東海支部合同シンポジウム「インテリジェント電気化学の新潮流」
(11月23～24日、北海道) (北海道支部と共催) 参加者117名
- iii) 東海化学工業会セミナー「水素エネルギー社会の実現に向けて」
(11月25日、名古屋) (東海化学工業会と共催) 参加者48名

③協賛

- i) 「第23回次世代自動車公開シンポジウム」名古屋大学グリーンモビリティ連携研究センターに協賛
- ii) 「接着講座マスターコース」日本接着学会中部支部に協賛
- iii) 「第56回GRL浜松特別セミナー」静岡大学テニユア・トラック普及・定着事業に協賛
- iv) 「第26回基礎及び最新の分析化学講習会・愛知地区講演会」日本分析化学会中部支部に協賛
- v) 「第50回化学工学の進歩講習会」化学工学会東海支部に協賛
- vi) 「油化学講演会2016」日本油化学会東海支部に協賛
- vii) 「平成28年度名古屋コンファレンス・創立75周年記念講演会」日本化学会東海支部に協賛
- viii) 「色材アドバンストセミナー2016」色材協会中部支部へ協賛

(5) 北陸支部 支部長：宇野 清文(三共立山(株))

①総会、幹事会

- i) 通常総会・幹事会(1月22日、富山)
- ii) 幹事会(5月26日、福井)
- iii) 幹事会(9月15日、富山)

②大会、講演会

- i) 春季大会(5月26～27日、福井) 参加者27名
- ii) 秋季大会・共催：ECS日本支部、協賛：日本セラミック協会北陸支部、表面技術協会中部支部
(9月15日～16日、福井) 参加者43名

(6) 関西支部 支部長：内本 喜晴(京都大学)

①総会、役員会

- i) 通常総会・講演会・見学会(1月29日、京都)
- ii) 第1回役員会・幹事会(5月17日、京都)
- iii) 第1回常任幹事会(3月17日、京都)
- iv) 第2回常任幹事会(6月29日、京都)
- v) 第3回常任幹事会(11月8日、京都)
- vi) 第4回常任幹事会・第2回役員会・幹事会/顧問懇談会(12月19日、京都)
- vii) 役員選考委員会(11月18日、京都)

②セミナー、講演会、研究会

- i) 第46回電気化学講習会(11月8日～9日、京都)
- ii) 第56回電気化学セミナー(6月29日～30日、京都)
- iii) 第1回関西電気化学研究会(7月9日、神戸)
- iv) 第2回関西電気化学研究会(10月15日、京都)
- v) 第3回関西電気化学研究会(12月10日、大阪)

(7) 九州支部 支部長：小川 宏(東ソー(株))

①総会、役員会

- i) 第1回幹事会・総会(2月5日、福岡)
- ii) 第2回幹事会(11月10日、日向)
- iii) 幹事常議員会(5月31日、福岡)

②大会、講習会、講演会(共催を含む)

- i) 春季見学会(2月5日、福岡) 参加者17名

- ii) 第53回化学関連支部合同九州大会(7月2日、北九州)参加者700名(化学関連九州支部と共催)
- iii) トークショー・イン・九州2016(9月1日～2日、山口)参加者76名
- iv) 第55回工業物理化学講習会(10月28日、福岡)参加者56名
- v) 秋季講演会(11月10日、日向)参加者16名
- vi) 秋季見学会(11月11日、日向)参加者16名

③協賛

- i) 第57回分析化学講習会」日本分析化学会九州支部に協賛

V. 専門委員会の事業活動

(1) 電池技術委員会 委員長：稲葉 稔(同志社大学)

①委員会と講演会

- i) 第380回電池技術委員会(2月4日、大阪)参加者78名
- ii) 第381回電池技術委員会(6月17日、横浜)参加者78名
- iii) 第382回電池技術委員会(9月15日、名古屋)参加者56名
- iv) 第383回電池技術委員会(11月29日～12月1日、千葉)第57回電池討論会開催時に実施
- v) 第384回電池技術委員会(12月16日、京都)参加者85名
- vi) 電気化学会第83回大会シンポジウム「電池の新しい展開」(3月29日～31日、大阪)
- vii) 2016年電気化学秋季大会(PRiME2016)「A02 Challenges in Advanced Analytical Tools and Techniques for Batteries: A Symposium in Honor of Prof. Zempachi Ogumi」
(10月2日～7日、Honolulu, Hawaii)

②第57回電池討論会(11月29日～12月1日、千葉)講演数523件、参加者総数2,852名(海外399名)

③新電池構想部会

- i) 第95回講演会「レート特性向上のためのLIB合剤電極構造の解析」(3月15日、京都)参加者101名
- ii) 第96回講演会「2種類のキャリアイオンが協奏して作動する蓄電デバイス」(7月27日、名古屋)参加者67名
- iii) 第97回講演会「次世代蓄電池に向けた金属負極材料の新展開」(10月24日、大阪)参加者70名
- iv) 第98回講演会「先進測定・解析手法による電池反応機構の解明」(11月27日、東京)参加者40名

④出版

「電池技術」第28巻を9月30日に出版

⑤電池技術委員会賞の表彰(11月30日、千葉)

⑥協賛・共催

電気化学セミナー1、電気化学会関東支部などへの協賛18件

電気化学会第83回大会シンポジウム「電池の新しい展開」を大会実行委員会と共催するなど共催4件

(2) 腐食専門委員会 委員長：安住 和久(北海道大学)

①シンポジウム、セミナー

- i) 腐食科学と表面処理：新技術の応用「電気化学会第83回大会シンポジウム」(3月29日、大阪大学)参加者30名
- ii) Symposium C: Corrosion Science and Technology, C02: Oxide Films: A Symposium in Honor of Masahiro Seo, in PRiME 2016, October 2 – 7, Honolulu, Hawaii への参加呼びかけ, 参加者20名
- iii) コロージョン・ドリーム2016若手研究者セミナー(11月29日、東工大)参加者25名

(3) 溶融塩委員会 委員長：鈴木 亮輔(北海道大学)

①総会、役員会

- i) 総会・第1回役員会(1月27日、神奈川)
- ii) 第2回役員会(5月18日、大阪)
- iii) 第3回役員会(9月16日、京都)
- iv) 第4回役員会(11月24日、新潟)

②委員会、討論会

- i) 第45回溶融塩化学講習会(1月26日、東京) 参加者17名
- ii) 第189回委員会・見学会(1月27日、神奈川) 参加者30名
- iii) 電気化学会第83回大会シンポジウム「溶融塩化学の最前線」
(3月29日～31日、大阪) 講演24件
- iv) 第190回委員会・見学会(5月18日、大阪) 参加者33名
- v) 5th International Round Table on Titanium Production in Molten Salts (Ti-RT2016)
(7月10日～14日、北海道) 講演38件、参加者65名
- vi) 第46回溶融塩化学講習会(9月8日、東京) 参加者10名
- vii) 第191回委員会・見学会(9月16日、京都) 参加者30名
- viii) 第48回溶融塩化学討論会(11月24日～25日、新潟) 講演57件、参加者99名

③出版

「溶融塩および高温化学」発行

第59巻 第1号(1月27日)、第2号(5月18日)、第3号(9月16日)

④表彰

- i) 平成28年度溶融塩賞授与(1月27日)
- ii) 平成28年度溶融塩奨励賞授与(11月25日)

(4) 電子材料委員会 委員長：新宮原 正三

①委員会

- i) 第124回委員会(10月12日、東京)
- ii) 第125回委員会(12月14日、東京)

②講演会(共催を含む)

- i) 第80回半導体・集積回路技術シンポジウム(8月22日～23日、東京) 参加者41名
- ii) 電気化学会第83回大会シンポジウム「電子材料及びナノ機能素子技術」
(3月29日30日、大阪)

(5) 電解科学技術委員会 委員長：錦 善則 (デノラ・ペルメレック)

①総会、役員会、委員会

- i) 総会・第1回役員会・第98回委員会(2月1日、東京)
- ii) 第2回役員会・第99回委員会(6月8日、大阪)
- iii) 第3回役員会・第100回委員会(9月20日、京都)
- iv) 第4回役員会(11月16日、浜松)

②討論会・研究会

- i) 第40回電解技術討論会ーソーダ工業技術討論会ー「エネルギー・環境技術を支える電気化学」
(11月17日～18日、浜松) 参加者103名
- ii) 第26回電極材料研究会(7月31日、埼玉) 参加者34名
- iii) 第17回R&D研究懇談会(6月8日、大阪) 参加者38名
- iv) 第27回電解プロセス研究会(9月20日、京都) 参加者24名
- v) 電気化学会第83回大会シンポジウム「電解技術の新展開」(3月29日、大阪)
- vi) 電解ソーダ業界の現状及び関連技術シンポジウム(11月16日、浜松) 参加者74名

③表 彰

委員会賞の表彰(11月17日)

(6) 化学センサ研究会 委員長：清水 康博(長崎大学)

①研究会(共催を含む)

- i) 第87回化学センサ研究会(1月21日～22日、東京) 参加者89名
- ii) 第88回化学センサ研究会(8月25日～26日、富山) 参加者66名
- iii) 電気化学会第83回大会「第60回化学センサ研究発表会」(3月29日～31日、大阪)
- iv) 2016年電気化学秋季大会「PRiME 2016」(10月2日～7日、Honolulu, Hawaii)

②出 版

「Chemical Sensors」の発行 Vol. 32 No. 1(3月31日)、Vol. 32 No. 2(6月30日)、
Vol. 32 No. 3(9月30日)、Vol. 32 No. 4(12月31日)、Vol. 32 Supplement A(3月29日)

③表 彰

平成28年度(第8回) 碓山国際交流基金

平成28年度(第19回) 清山賞

④協 賛

- i) 「第29回秋季シンポジウム」日本セラミックス協会に協賛
- ii) 「電気化学会関東支部・2016年関東支部セミナー」電気化学会関東支部に協賛
- iii) 電気化学セミナー2、3への協賛

(7) キャパシタ技術委員会 委員長：丸茂 千郷(マルモトゾーアクト エンバロメント)

① 運営委員会

- i) 第1回運営役員会(1月18日、吹田)
- ii) 第2回運営役員会(3月30日、吹田)
- iii) 第3回運営役員会(11月4日、東京)

②研究会、講演会

- i) 第1回研究会(1月18日、吹田) 参加者59名
- ii) 第2回研究会 電気化学会第83回大会シンポジウム「キャパシタ技術の新しい展開」
(3月29日～31日、吹田)
- iii) 2016 International Conference on Advanced Capacitors (ICAC2016) (5月23-27日 大津)
[国際会議]
- iv) 第4回研究会「次世代キャパシタへの期待—拡大するキャパシタの応用—」(9月9日、東京)
参加者78名
- v) 第5回研究会 PRiME2016 A07 Electrochemical Capacitors and Related Devices: Fundamentals to
Applications[国際会議] (10月2日～7日、Honolulu, Hawaii)

③協 賛

- i) 電気化学セミナー1 「最先端電池技術—2016」 (公社)電気化学会普及委員会に協賛
- ii) 平成28年度合同公開シンポジウム「スマートコミュニティへの期待」
スマートグリッド/スマートコミュニティ研究会、アドバンスト・バッテリー技術研究会に協賛
- iii) キャパシタフォーラム「12周年記念技術セミナー」キャパシタフォーラムに協賛
- iv) 「第12回スキルアップセミナー」炭素材料学会に協賛
- v) 「第46回電気化学講習会」電気化学会関西支部に協賛
- vi) 「第57回電池討論会」電池技術委員会に協賛

(8) エネルギー会議 議長：太田 健一郎(横浜国立大学)

①幹事会

- i) 第39回幹事会(2月26日～3月10日、メールによる)

- ii) 第40回幹事会(3月29日、大阪)
- iii) 第41回幹事会(6月23日、北海道)
- iv) 第42回幹事会(11月25日、埼玉)

②研究会

- i) 電気化学会第83回大会シンポジウム「電力貯蔵技術の新展開」(第36回電力貯蔵技術研究会)(3月29日、大阪)
- ii) 第37回電力貯蔵技術研究会 北海道電力(株)見学及び講演会(6月24日、南早来) 参加者41名
- iii) 第38回電力貯蔵技術研究会 埼玉工業大学見学及び講演会(11月25日、深谷) 参加者48名
- iv) 新レドックス系エネルギー技術研究WG第1回研究会(9月13日、東京) 参加者32名

③広報

電力貯蔵技術研究会ニュースのメール配信

VI. 研究技術懇談会の活動

- (1) 光電気化学研究懇談会 主査: 昆野 昭則 (静岡大学)

①シンポジウム

- i) 電気化学会第83回大会シンポジウム「光電気化学とエネルギーの変換」(3月29日～31日、大阪)
- ii) PRiME2016 シンポジウム (10月2日～7日、Honolulu, Hawaii)
 - (D01) Photovoltaics for the 21st Century 1
 - (L01) Physical and Analytical Electrochemistry, Electrocatalysis, and Photoelectrochemistry General Session
 - (L04) Photocatalysts, Photoelectrochemical Cells, and Solar Fuels 7

②表彰

第12回Honda-Fujishima Prizeの授与

- (2) 燃料電池研究会 主査: 光島 重徳 (横浜国立大学)

①セミナー、シンポジウム

- i) 第131回セミナー(4月20日、東京)「PEFC向け電極触媒開発の最新動向」参加者31名
- ii) 第132回セミナー(6月15日、東京)「最先端計測法による燃料電池内部の解析」参加者38名
- iii) 第133回セミナー(11月1日、東京)「水素エネルギー社会に向けた取り組みと現状」参加者29名
- iv) 第134回セミナー(12月19日、東京)「海外学会における燃料電池関連の発表紹介」参加者26名
- v) 電気化学会第83回大会シンポジウム「燃料電池の展開—材料からシステムまで」(3月29日～31日、大阪)
- vi) 第23回燃料電池シンポジウム(5月26日～27日、東京)

②協賛

- i) 「次世代キャパシタへの期待」 キャパシタ技術委員会に協賛
- ii) 「第52回学際領域セミナー」 関東支部に協賛
- iii) 「第57回電池討論会」 電池技術委員会に協賛

- (3) クロモジェニック研究会 主査: 吉村 和記 (産業技術研究所)

①幹事会

- i) 第1回 (1月18日、東京)
- ii) 第2回 (3月29日、大阪)
- iii) 第3回 (11月11日、名古屋)

②研究会、シンポジウム

- i) 第21回クロモジェニック研究会 (1月18日、東京) 参加者42名
- ii) 電気化学会第83回大会シンポジウム「クロモジェニック材料の新展開」(3月29日、大阪)

- iii) 第22回クロモジェニック研究会 (11月11日、名古屋) 参加者49名
- (4) 蛍光体研究懇談会 主査: 松田 直寿 (東芝マテリアル (株))
 - ①総会・幹事会
 - i) 第1回 (2月12日、東京)
 - ii) 第2回 (3月29日、大阪)
 - iii) 第3回 (6月3日、東京)
 - iv) 第4回 (8月26日、東京)
 - v) 総会・第5回 (12月2日、東京)
 - ②講演会
 - i) 第361回(2月12日、東京)
 - ii) 第362回 電気化学会第83回大会シンポジウム「蛍光体とその応用」(3月29日、大阪)
 - iii) 第363回(6月3日、東京)
 - iv) 第364回(8月26日、東京)
 - v) 第365回(12月2日、東京)
- (5) ナノ・マイクロファブリケーション研究会 主査: 北本 仁孝 (東京工業大学)
 - ①講演会、見学会、研究会(共催を含む)
 - i) 電気化学会第83回大会シンポジウム「マイクロ～ナノ構造形成のための先端技術」
(3月29日、大阪) 参加者60名
 - ii) 合同研究会 (4月23日、東京) 表面技術協会、表協エレクトロニクス部会、マテリアル・テーリング研究会との共催 参加者50名
 - iii) 合同研究会 (5月23日、東京) 表面技術協会、表協エレクトロニクス部会との共催 参加者20名
 - iv) PRiME2016「Eleventh International Symposium on Magnetic Materials, Processes, and Device」
(10月6日～7日、Honolulu, Hawaii) 参加者30名
 - v) 合同見学会(11月7日、神奈川) JAXA相模原キャンパス
表面技術協会、表協エレクトロニクス部会、JIEP・マイクロファブリケーション研究会との共催 参加者15名
 - vi) 合同研究会 (12月7日、東京) 表面技術協会、表協エレクトロニクス部会との共催 参加者40名
 - vii) 合同研究会(12月17日、京都) 表面技術協会、表協エレクトロニクス部会との共催 参加者40名
- (6) 分子機能電極研究会 主査: 北村 房男 (東京工業大学)
 - ①講演会
 - i) 電気化学会第83回大会シンポジウム「分子機能電極—界面電子移動制御とその応用」
(3月29日～31日、吹田) 参加者80名
 - ii) PRiME2016 シンポジウムL03 Electrode Processes 11 (10月3日～4日、Honolulu, Hawaii)
参加者60名
- (7) 生物工学研究会 主査: 早出 広司 (東京農工大学)
 - ①講演会
 - i) 電気化学会第83回大会シンポジウム「生命科学と電気化学」(3月29日～31日、大阪) 講演58件
 - ii) PRiME2016 シンポジウム「Bioengineering Based on Electrochemistry」
(10月3～5日、Honolulu, Hawaii) 講演51件
- (8) 固体化学の新しい指針を探る研究会 主査: 山口 周 (東京大学)
 - ① 研究会、講習会
 - i) 第80回研究会「若手の会」(3月9日、東京) 参加者25名
 - ii) 第81回研究会(7月28日、京都) 参加者18名
 - iii) 第82回研究会(11月18日、東京) 参加者25名
 - iv) 講習会「固体電気化学実験法入門」(3月28日、大阪) 参加者30名

v) 電気化学会第83回大会シンポジウム「固体化学の基礎と応用—固体材料の合成・物性・反応性」
(3月29日～31日、大阪)

②表彰

第13回田川記念固体化学奨励賞授与

(9) ナノ界面・表面研究懇談会 主査：星 永宏 (千葉大学)

①委員会

常任委員会(メール会議、4回)

②講演会

i) 電気化学会第83回大会シンポジウム「ナノスケール界面・表面の構造とダイナミクス」

(3月29日～31日、吹田) 参加者70名

ii) PRiME2016「Electrode Processes 11」(10月2日～7日、Honolulu, Hawaii) 参加者50名

(10) 技術・教育研究懇談会 主査：綱島 克彦 (和歌山工業高等専門学校)

①講演会

電気化学会第83回大会シンポジウム「明日をひらく技術・教育シンポジウム」(3月29日、大阪)

②出版

技術・教育研究論文誌 第23巻1、2号発行

③表彰

春季大会においてこれまで3回発表した東京高専専攻科の学生2名に奨励賞を授与

(11) 有機電子移動化学研究会 主査：久枝 良雄 (九州大学)

①委員会・幹事会

総会・常任幹事会・拡大幹事会

②講演会

i) 電気化学会第83回大会シンポジウム「有機電気化学のフロンティア」(3月29日～30日、大阪)
参加者50名

ii) 日本化学会第96春期年会「有機電子移動化学」(3月24～25日、京田辺) 参加者70名

iii) 「12th International Symposium on Organic Reactions」(4月22～24日、京都) 参加者120名

iv) 「第6回German-Japanese Symposium on Electrosynthesis」(4月24日、京都) 参加者50名

v) 「12th Manual M. Baizer Memorial Symposium on Organic」米国電気化学会第229回大会(5月30日～6月1日、サンディエゴ) 参加者50名

vi) 第40回有機電子移動化学討論会—エレクトロオーガニックケミストリー討論会(6月23日～24日、新潟) 参加者100名

vii) 第12回有機電子移動化学若手の会(6月24日～25日、新潟) 参加者50名

viii) 「New Molecules - Synthesis, Fundamental Electron Transfer Properties and their Relationship with Molecular Action」第67回ISE年会
(8月21日～26日、ハーグ) 参加者50名

ix) 「Recent Advances in the Application of Electrochemistry to Problems in Organic Chemistry and Biology」PRiME2016 (10月3日～4日、Honolulu, Hawaii) 参加者50名

③広報

ニュースレターの発行

(12) 溶液化学懇談会 主査：亀田 恭男 (山形大学)

①講演会

i) 電気化学会第83回大会シンポジウム「溶液化学の新しい展開」(3月29日～31日、大阪)

ii) 第39回溶液化学シンポジウム(11月9日～11日、つくば) 溶液化学研究会と共催

VII. 会員状況

	個人	学生	名誉・ 終身	特別 法人	法人	賛助 A	賛助 B	専門	合計
平成27年度末	3,173	809	16	32	184	52	0	707	4,973
平成28年度末	3,106	747	17	32	188	52	0	1,004	5,146
対昨年度増減	△67	△62	1	—	4	—	—	297	173

VIII. 役員

(1) 理事

代表理事・会長	西原 寛	(東京大学)
代表理事・副会長	桑畑 進	(大阪大学)
理事・副会長	宇田川憲一	(東ソー(株))
理事・副会長	西方 篤	(東京工業大学)
理事・副会長	平井 良典	(旭硝子(株))
理事(庶務担当)	昆野 昭則	(静岡大学)
理事(庶務担当)	斉藤美佳子	(東京農工大学)
理事(会計担当)	小池あゆみ	(神奈川工科大学)
理事(会計担当)	小島 英理	(東京工業大学)
理事(編集担当)	山田 淳夫	(東京大学)
理事(編集担当)	片山 靖	(慶應義塾大学)
理事	安住 和久	(北海道大学)
理事	雨澤 浩史	(東北大学)
理事	石川 正司	(関西大学)
理事	板垣 昌幸	(東京理科大学)
理事	梅田 実	(長岡技術科学大学)
理事	駒場 慎一	(東京理科大学)
理事	清水 康博	(長崎大学)
理事	高東 修二	(東ソー(株))
理事	光島 重徳	(横浜国立大学)
理事	森本 友	((株)豊田中央研究所)
理事	吉田 直樹	(旭硝子(株))

(2) 監事

堀場 達雄(東京理科大学)、内山 俊一(埼玉工業大学)

(3) 編集委員長

内田 裕之(山梨大学)

(4) 顧問

加納 健司(京都大学)、菅野 了次(東京工業大学)、湯浅 茂樹(元トクヤマ(株))、
大坂 武男(東京工業大学)、千歳 喜弘(日立マクセル(株))

(5) 参与

小野 幸子(工学院大学)、小浦 節子(千葉工業大学)

(6) 代議員

上田 幹人(北海道大学)、村越 敬(北海道大学)、葛西 重信(東北工業大学)、川田 達也(東北大学)、立花 和宏(山形大学)、伊吹山正浩(デンカ(株))、内田 裕之(山梨大学)、片山 靖(慶應義塾大学)、加藤 大(産業技術総合研究所)、菊池 政博(日本化学工業(株))、小池あゆみ(神奈川工科大学)、小林 剛(電力中央研究所)、貞村 英昭(TDK(株))、高見 則雄((株)東芝)、

竹原 雅裕(三菱化学(株))、竹山 春子(早稲田大学)、田中 剛(東京農工大学)、中村 将志(千葉大学)、中村 龍平(理化学研究所)、松宮 正彦(横浜国立大学)、西尾 和之(首都大学東京)、西田 哲朗((株)東京テクニカ)、平山 雅章(東京工業大学)、本間 敬之(早稲田大学)、山田 耕太(旭硝子(株))、山脇 幸男(旭化成(株))、湯浅 真(東京理科大学)、梅田 実(長岡技術科学大学)、米沢 晋(福井大学)、市野 良一(名古屋大学)、今西 誠之(三重大学)、川崎 晋司(名古屋工業大学)、鬼頭 賢信(日本ガイシ(株))、小林 哲郎((株)豊田中央研究所)、山本 慶太(FDK(株))、伊藤 隆((株)GSユアサ)、今西 哲士(大阪大学)、木下 肇((株)KR I)、作花 哲夫(京都大学)、林 晃敏(大阪府立大学)、今中 信人(大阪大学)、大塚 利行(神戸大学)、栄部比夏里(産業技術総合研究所)、辻庸一郎(パナソニック(株))、林 秀考(岡山大学)、邑瀬 邦明(京都大学)、八重 真治(兵庫県立大学)、平島 伸拓(デンカ(株))、小川 宏(東ソー(株))、岡田 重人(九州大学)、春山 哲也(九州工業大学)、石川 正司(関西大学)、磯部 徹彦(慶應義塾大学)、稲木 信介(東京工業大学)、栄長 泰明(慶應義塾大学)、北本 仁孝(東京工業大学)、後藤 琢也(同志社大学)、小林 弘典(産業技術総合研究所)、清水 康博(長崎大学)、城石 英伸(東京工業高等専門学校)、早出 広司(東京農工大学)、直井 勝彦(東京農工大学)、錦 善則(デノラ・ペルメレック(株))、根岸 明(産業技術総合研究所)、野平 俊之(京都大学)、藤本 慎司(大阪大学)、星 永宏(千葉大学)、米谷 真人(東京大学)、松澤 幸一(横浜国立大学)、安川 智之(兵庫県立大学)、山口 周(東京大学)、吉村 和記(産業技術総合研究所)

事業報告附属明細書

平成28年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、附属明細書は作成しない。